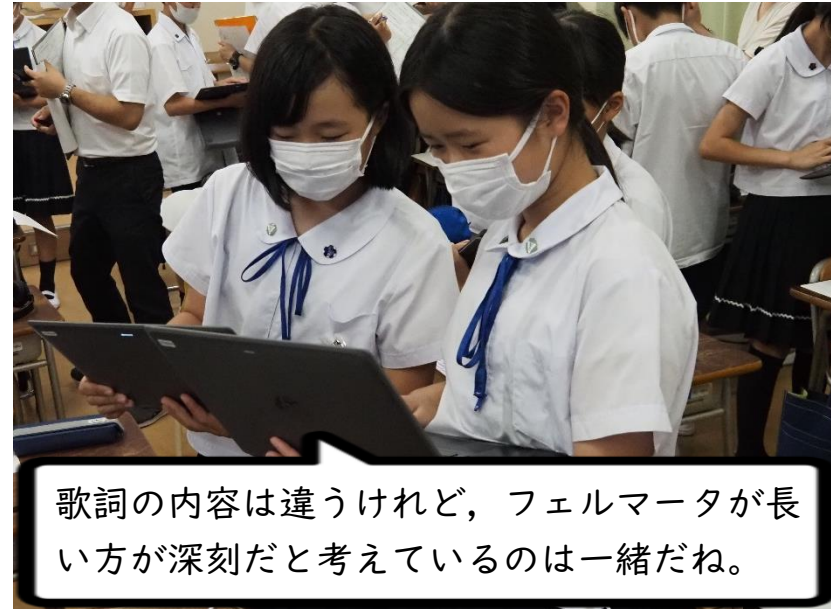


あなたの 私の 感じた『運命』

学習指導者 たかつか ひとし 高塚 仁志

本題材では『運命』を鑑賞し、冒頭の「ダダダダーン、ダダダダーン」という動機の部分に、「おばけがー、出てきたー」といった歌詞をつけることで感じ取った曲想を表現しました。

本時は、フェルマータの長さが異なる二つの演奏に歌詞を当てはめながら聴き比べ、「長いと強い恐怖を感じ、短いとあまり恐怖を感じなかったので、深刻さが違う」などと曲想の違いを捉えていきました。鑑賞で感じたことを伝え合うたくさん聞きタイムでは、社交性を発揮してたくさんの友達と交流し、よりよい考えや新しい発見に出合っていました。授業の終わりにはそれぞれの演奏について、「もともと『運命』は怖い雰囲気曲だから、フェルマータが長い演奏はその怖さを強調している感じが好きだな」というように、学んだことを生かして、演奏のよさを味わっている姿が見られました。



歌詞の内容は違うけれど、フェルマータが長い方が深刻だと考えているのは一緒だね。

考察

○1人1台のPCの活用によって、自分のペースで鑑賞したり、感じたことの記入を手書きか入力かで選べたりと、一人一人の気質に応じ、個別最適化された学びができていた。

●交流の際に、PCを使って自分の考えを容易に送り合えたのはよかったが、その分対話が少なくなった。自分の考えの理由について伝え合うなど、内容の深まりのある対話にしていく必要がある。